

## 記者発表資料

# 平成23年度 甲府河川国道事務所の事業概要

甲府河川国道事務所の平成23年度の事業費は約102億円。

主な事業内容については、以下のとおりです。

※4月1日の閣議において財務大臣から公共事業予算・施設費について5%を一つのめどとして執行をいったん留保するとの方針が示されたことから、全体として原則5%程度の予算執行が留保されることとなります。

### 【河川事業】

- ・富士川町増穂地区の河川防災ステーションの盛土工事を継続します。
- ・身延町大野地区の築堤護岸・用地買収を継続します。
- ・富士市雁堤地区の環境整備事業の工事に着手します。

### 【道路事業】

- ・中部横断自動車道(富沢～六郷)は、昨年度に引き続き、改良や橋梁、トンネル工事を実施します。
- ・国道20号 一ツ谷交差点改良事業が完了の予定です。
- ・国道20号 笛吹・甲府電線共同溝事業が完了の予定です。また、国道139号 富士北麓電線共同溝事業に着手します。

### 発表記者クラブ

山梨県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ、神奈川建設記者会、竹芝記者クラブ

### 問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局 甲府河川国道事務所

地域広報官（副所長：河川）	高橋 忠臣（たかはし ただおみ）	055-252-5493
工務第一課長	柳澤 亘（やなぎさわ わたる）	055-252-8880
地域広報官（副所長：道路）	乙守 和人（おつもり かずと）	055-252-5491
工務第二課長	荒川 正秋（あらかわ まさあき）	055-252-8882

# 目次

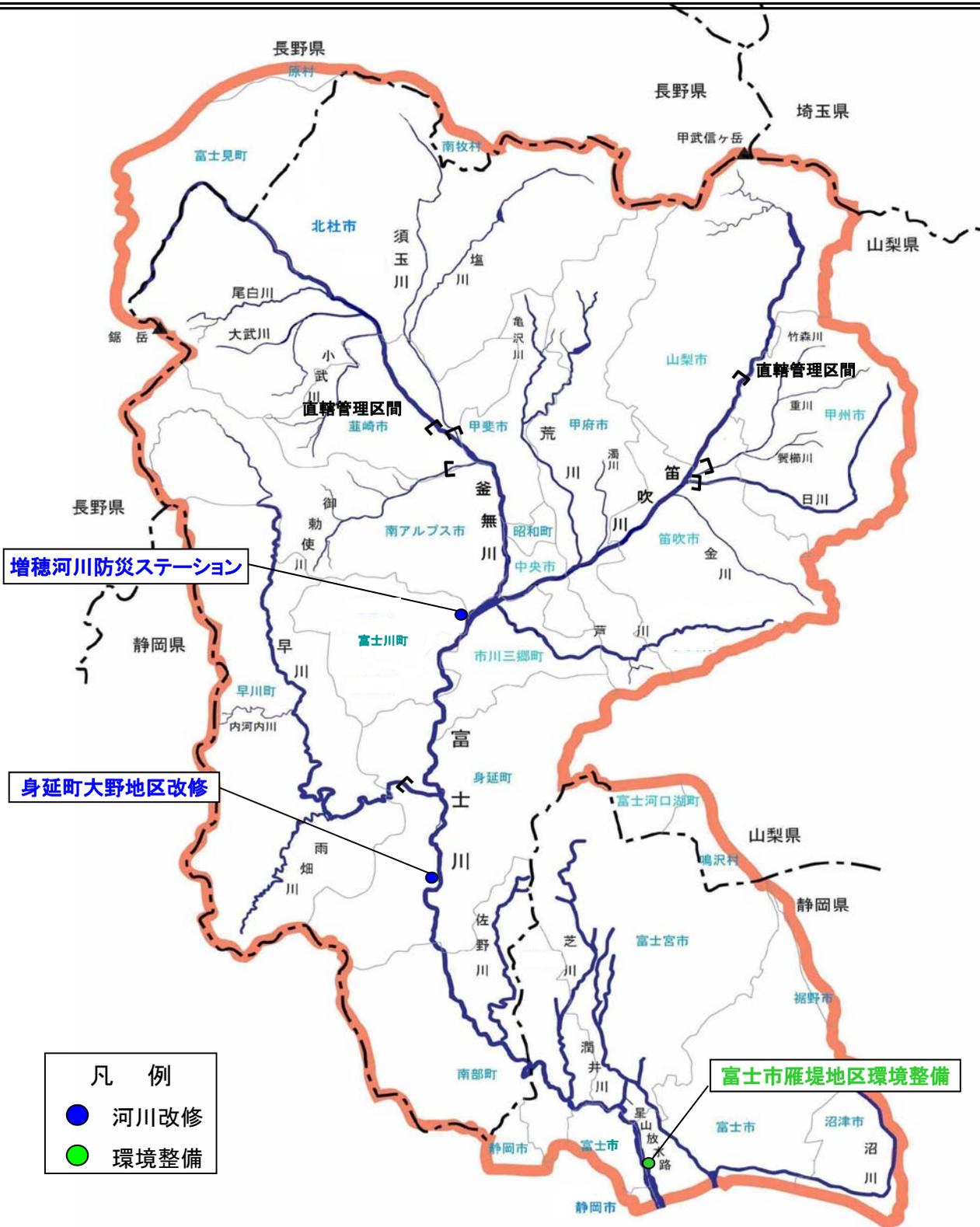
## 【河川事業】

管内図（河川）	3
事業費（河川）	4
増穂地区河川防災ステーション	5
身延町大野地区改修	6
富士市雁堤地区環境整備	7
維持管理	8
防災学習・環境学習の取り組み	9

## 【道路事業】

管内図（道路）	10
事業費（道路）	11
中部横断自動車道（富沢～六郷）	12
国道20号 新山梨環状道路（北部区間）	13
国道20号 大月バイパス	14
国道20号 竜王拡幅	15
国道52号 上石田改良	16
国道139号 都留バイパス	17
国道20号 一ツ谷交差点改良	18
国道20号 笛吹・甲府電線共同溝	19
国道139号 富士北麓電線共同溝	20
維持管理	21

# 管内図(河川)



# 事業費(河川)

(単位:百万円)

事業名		事業費
河川改修費	増穂防災ST、大野地区築堤護岸他	822
総合水系環境整備事業費	雁堤地区環境整備事業	30
合計		852

※4月1日の閣議において財務大臣から公共事業・施設費について一部の執行をいったん留保するとの方針が示されたことから、事業費の一部については執行が留保される可能性がある。

※上記のほか河川維持費、河川管理施設更新費、業務取扱費等がある。

ますほちく かせんぼうさい  
**増穂地区河川防災ステーション**

**【事業の概要】**

増穂地区河川防災ステーションは、富士川において堤防の決壊等の重大災害が発生した場合に、水防活動の拠点として整備を行うものです。当該箇所は、中部横断自動車道ICや国道52号に隣接する交通接点であるため、水防活動時ばかりでなく、地震時の復興支援としても活用できます。また、富士川町の「道の駅」とも連携して整備を進めます。

**【全体計画】**

事業箇所：山梨県南巨摩郡富士川町

事業内容：盛土約18万m<sup>3</sup>、水防資機材整備1式

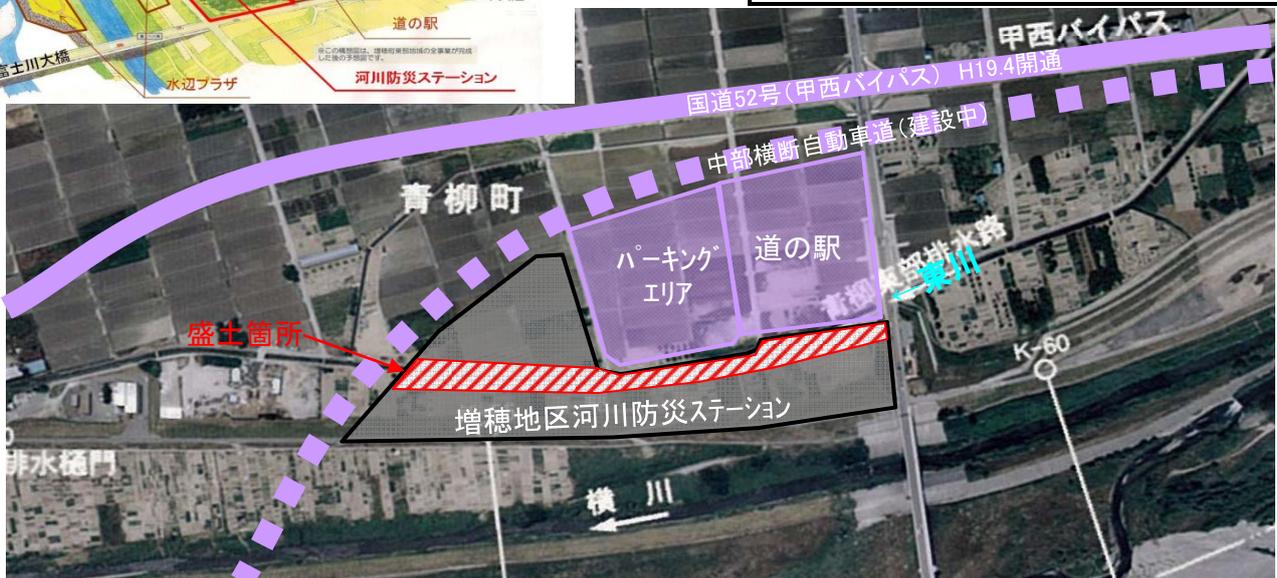
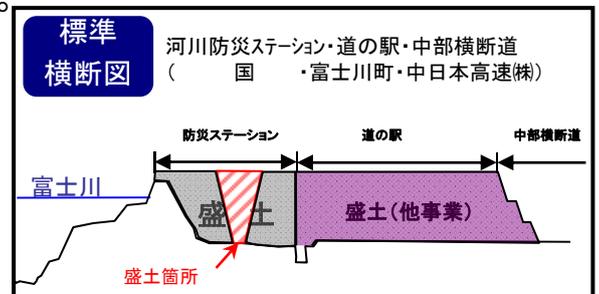
全体工期：平成17年度～

**【平成23年度の予定】**

平成23年度は、盛土工事を実施します。

**【事業の効果】**

効率的かつ迅速な災害対応が実施できます。



みのぶちょう おおのちく かいしゅう  
身延町大野地区改修

【事業の概要】

同地区には介護施設等の施設があり、山間狭窄部のため、周辺の国道・県道が降雨に伴う雨量規制により、陸の孤島となるため水防活動等が実施困難となります。

同地区の堤防は、重要水防Aランクで無堤区間になっているため、平成13年度に事業着手し、浸水被害解消のため築堤護岸等の改修事業を実施します。

【全体計画】

事業箇所：山梨県南巨摩郡身延町

事業内容：築堤護岸L=1,040m、樋管1箇所、水路付替L=190m

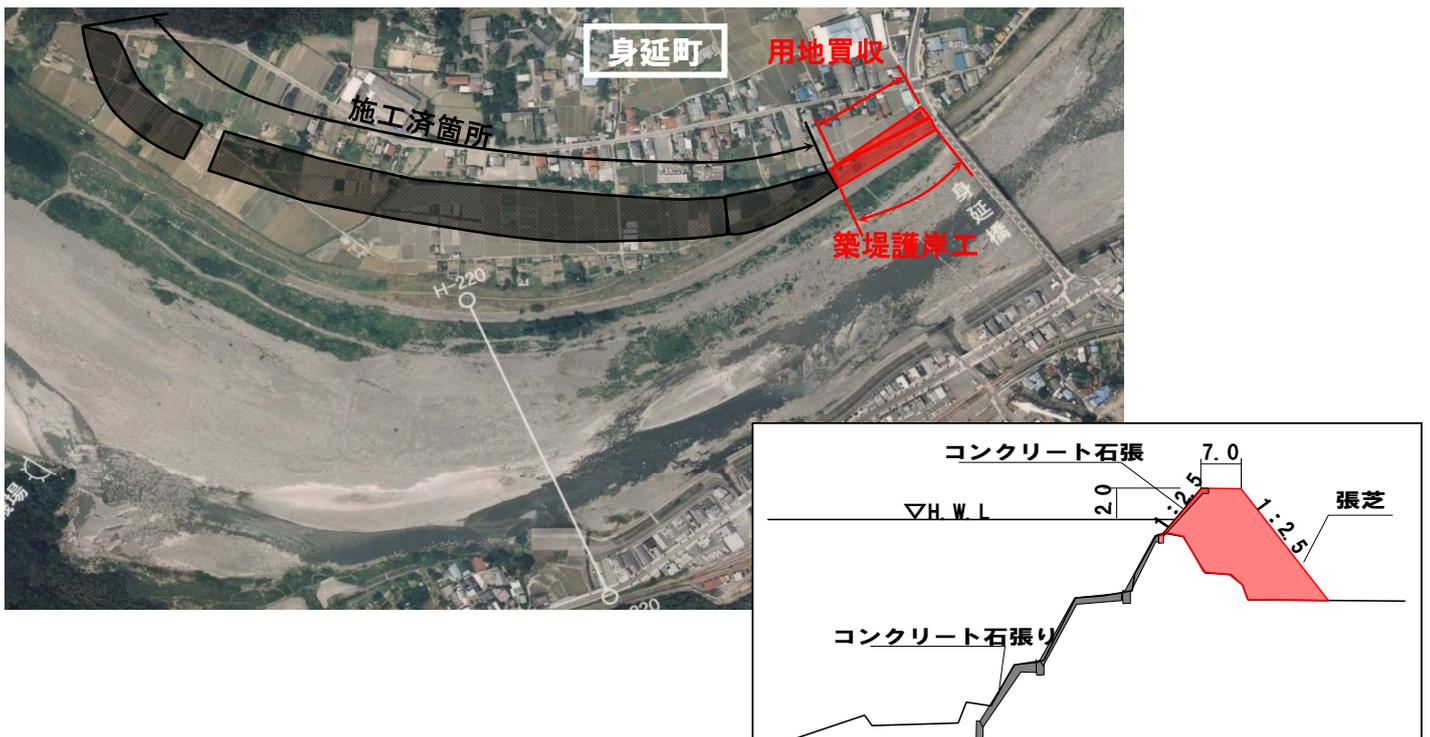
全体工期：平成13年度～

【平成23年度の予定】

平成23年度は、築堤護岸・用地買収を実施します。

【事業の効果】

無堤防を解消する築堤護岸の実施により、浸水被害の軽減が図られます。



ふじし かりがねづつみちく

# 富士市雁堤地区環境整備

## 【事業の概要】

静岡県富士市雁堤地区は、広大な礫河原が広がる自然豊かな河川景観となっています。左岸側の「雁堤」は富士川を代表する歴史的治水施設であり、伝統行事の「かりがね祭り」が毎年行われるなど、地域住民に親しまれている箇所です。

富士市は、平成20年11月に富士川町・富士市が富士川を挟んで合併し、当該地区を「富士川ふれあいエリア」と位置づけ、雁堤の歴史・文化を学び、自然豊かな水辺へのアクセス等を向上し、水辺利用を推進する予定です。

このことから、当該地区の水辺までアクセスする管理用通路や階段の整備にあたっては、治水面に加え環境にも配慮した整備を行います。

## 【全体計画】

事業内容：管理用通路L＝約4,700m、階段護岸L＝約300m

## 【平成23年度の予定】

平成23年度は、管理用通路を整備します。

## 【事業の効果】

富士川の水辺整備によって、水辺へのアクセスの向上をはじめとし富士市の「かわまちづくり」整備と相まって地域の活性化に寄与します。



# 維持管理

## 【事業の概要】

富士川は長野・山梨・静岡の3県にまたがる流域面積が3,990km<sup>2</sup>、幹線流路延長が128kmの一級河川でそのうち甲府河川国道事務所で管理する延長は、富士川及び釜無川、笛吹川等合わせて122.1kmです。

沿川住民が安心して生活でき、多くの人々から親しまれる河川とするために堤防、護岸、河川構造物等の河川管理施設の維持・管理や堤防除草、河川巡視や定期的な点検等を実施しています。

## 【平成23年度の予定】

○日常管理として

- ・堤防・護岸や排水機場等の河川管理施設の維持・管理
- ・堤防の状態を点検・把握するために堤防除草を実施します。
- ・川の機能が正常に保たれているか、また堤防や水門などに異常がないかなど、管内の河川巡視を実施します。

○洪水や地震が発生した場合は、堤防や護岸、樋門、排水機場などの状況を確認し、被災に対して迅速に対応します。



堤防点検



河川管理施設の点検

堤防除草



河川巡視



○河岸洗掘対策

南巨摩郡南部町 外4箇所

○排水機場修繕

新田救急排水機場（南巨摩郡富士川町）

下田原救急排水機場（南巨摩郡身延町）

# 防災学習・環境学習の取り組み

## 【概要】

甲府河川国道事務所では、防災学習や環境学習の一環として「出前講座」「住民参加の水質調査」を取り組んでいます。

## 【出前講座】

出前講座は、「国土交通省の事業の必要性やそれらに対する取り組み」「国民とのコミュニケーションを図る。」ことをなど目的に実施しているものです。

甲府河川国道事務所では、現在、行っている事業や防災・環境への取り組みについて、小中学校の総合学習や市民の生涯学習の場へお伺いし説明する出前講座を実施しています。

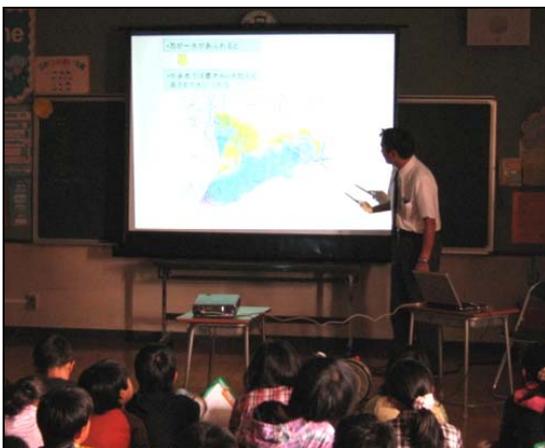
平成22年度は、小中学生を中心に12団体、延べ545名の出前講座を実施しました。今年度も引き続き実施します。

## 【住民参加の水質調査】

富士川では、身近な川の水質や環境について理解頂くことを目的に、流域のみなさんから参加を募り、簡易水質測定用具を用いて水質を調べる「富士川一斉水質調査」や沿川の小中学校に協力して頂き、富士川に住んでいる水生生物を指標として水質の状況を確認する「水生生物による水質簡易調査」など住民参加型の調査を行っています。

平成22年度は、延べ約750名の参加により実施しました。今年度も引き続き実施します。

【平成22年度に実施した出前講座】



【平成22年度に実施した水生生物調査】





# 事業費(道路)

(単位:百万円)

事業名		事業費
改築事業		7,578
	中部横断自動車道(富沢～六郷)	6,600
	国道20号 新山梨環状道路(北部区間)	11
	国道20号 大月バイパス	112
	国道20号 竜王拡幅	350
	国道52号 上石田改良	355
	国道139号 都留バイパス	150
交通安全事業	国道20号 一ツ谷交差点改良 他9箇所	1,428
電線共同溝事業	国道20号 笛吹・甲府電線共同溝 国道139号 富士北麓電線共同溝 他1箇所	303
合計		9,309

※4月1日の閣議において財務大臣から公共事業予算・施設費について5%を一つのめどとして執行をいったん留保するとの方針が示されたことから、全体として原則5%程度の予算執行が留保されることとなる。

※上記のほか、維持管理費、調査費、業務取扱費等がある。

ちゅうぶ おうだん じどうしゃどう とみざわ ろくごう  
中部横断自動車道(富沢～六郷)

H23年度事業費:66.0億円

【事業の概要】

中部横断自動車道は、静岡県静岡市を起点とし、山梨県甲斐市を經由し長野県小諸市に至る延長約132kmの高速自動車国道です。

山梨県区間の(仮称)富沢IC～(仮称)六郷ICの28.3kmについては、平成17年度より直轄事業として事業を進めています。

事業箇所:山梨県南巨摩郡南部町～西八代郡市川三郷町

延長:28.3km

【平成23年度の予定】

平成23年度は全線に渡り橋梁工事、改良工事、トンネル工事及び道路設計、トンネル設計、橋梁設計、環境調査、用地買収を実施します。

【事業の効果】

中部横断自動車道が整備されることにより、現在整備が進められている第二東名をはじめ、中央自動車道、上信越自動車道が接続され、日本海及び太平洋の臨海地域と長野・山梨県との連携・交流を促進するとともに、沿線の方々が安心して暮らせるネットワークの構築、物流体系の確立や広域的観光ゾーンの開発・支援等に寄与するものと期待されています。



南部町中野地区(仮)南部ICの状況



# 国道20号 新山梨環状道路(北部区間)

H23年度事業費:0.11億円

## 【事業の概要】

新山梨環状道路(北部区間)は、甲府中心市街地から半径およそ5km~7kmの位置に計画された総延長約40kmの環状道路の一部をなす国道20号のバイパス事業です。

事業箇所:山梨県甲斐市牛句~甲斐市宇津谷

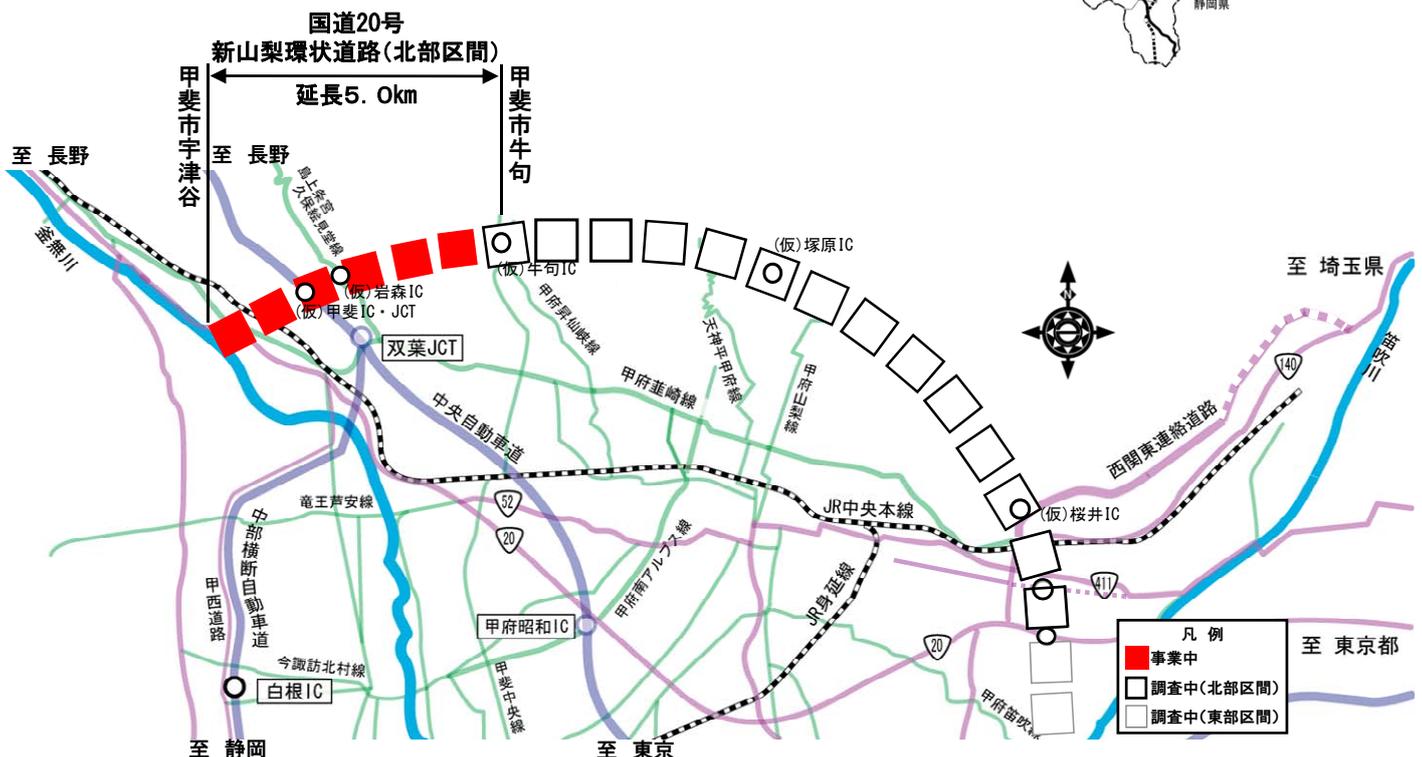
延長:5.0km

## 【平成23年度の予定】

平成23年度は、引き続き、環境影響評価準備書の作成、都市計画決定に向けた手続き、道路設計、環境調査を実施します。

## 【事業の効果】

新山梨環状道路(北部区間)が完成することにより、甲府中心市街地の通過交通の排除や流入交通の適切な分散により、国道20号や(主)甲府韮崎線など甲府圏域内の幹線道路の朝夕の慢性的な交通渋滞の緩和が図られます。



# 国道20号 <sup>おおつき</sup>大月バイパス

H23年度事業費:1.12億円

## 【事業の概要】

大月バイパスは、大月市内の市街地の混雑緩和と交通安全の確保を目的とした、<sup>おおつき</sup>大月市駒橋から<sup>おおつき</sup>大月市大月町花咲に至る延長3.2kmのバイパス整備事業です。

平成22年度までに<sup>おおつき</sup>大月市駒橋～<sup>おおつき</sup>大月二丁目(国道139号)間の延長1.7kmが開通しています。

事業箇所:<sup>おおつき</sup>山梨県大月市駒橋～<sup>おおつき</sup>大月市大月町花咲

延長:3.2km

## 【平成23年度の予定】

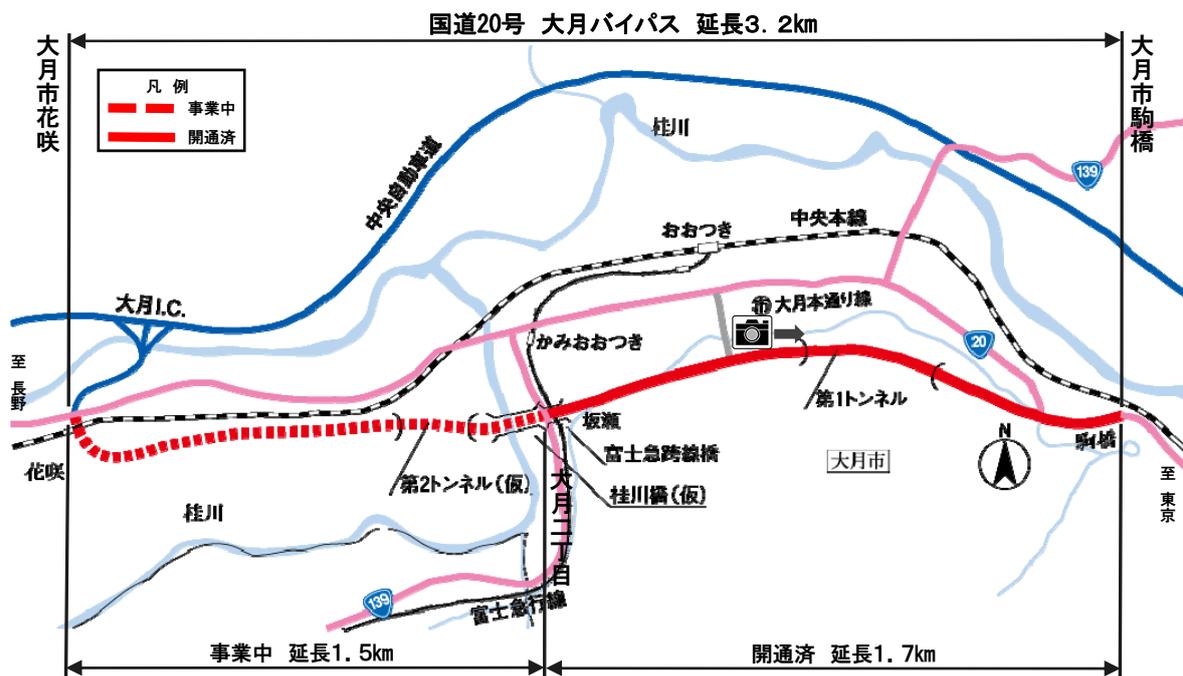
平成23年度は、道路改良工事等、調査設計、用地買収を実施する予定です。

## 【事業の効果】

大月バイパスが完成することにより、<sup>おおつき</sup>大月市中心部を通過するだけの交通の排除などにより交通渋滞の緩和が図られます。また、すでに開通している<sup>おおつき</sup>大月市駒橋～<sup>おおつき</sup>大月二丁目(国道139号)間では、大月橋東詰交差点における渋滞緩和や現道の走行速度の向上、通学路などの裏道交通量の減少による安全性の向上などの効果が見られます。



開通済区間(東京方面を望む)



# 国道20号 竜王拡幅

H23年度事業費: 3.5億円

## 【事業の概要】

国道20号竜王拡幅は、甲斐市竜王～韮崎市にかけての交通安全対策及び交通渋滞緩和を目的とした道路拡幅事業で、平成22年度までに甲斐市竜王地先の延長1.7km、甲斐市下今井～韮崎市栄一丁目間の延長3.3kmが開通しています。

事業箇所: 山梨県甲斐市竜王～韮崎市栄一丁目

延長: 6.7km



## 【平成23年度の予定】

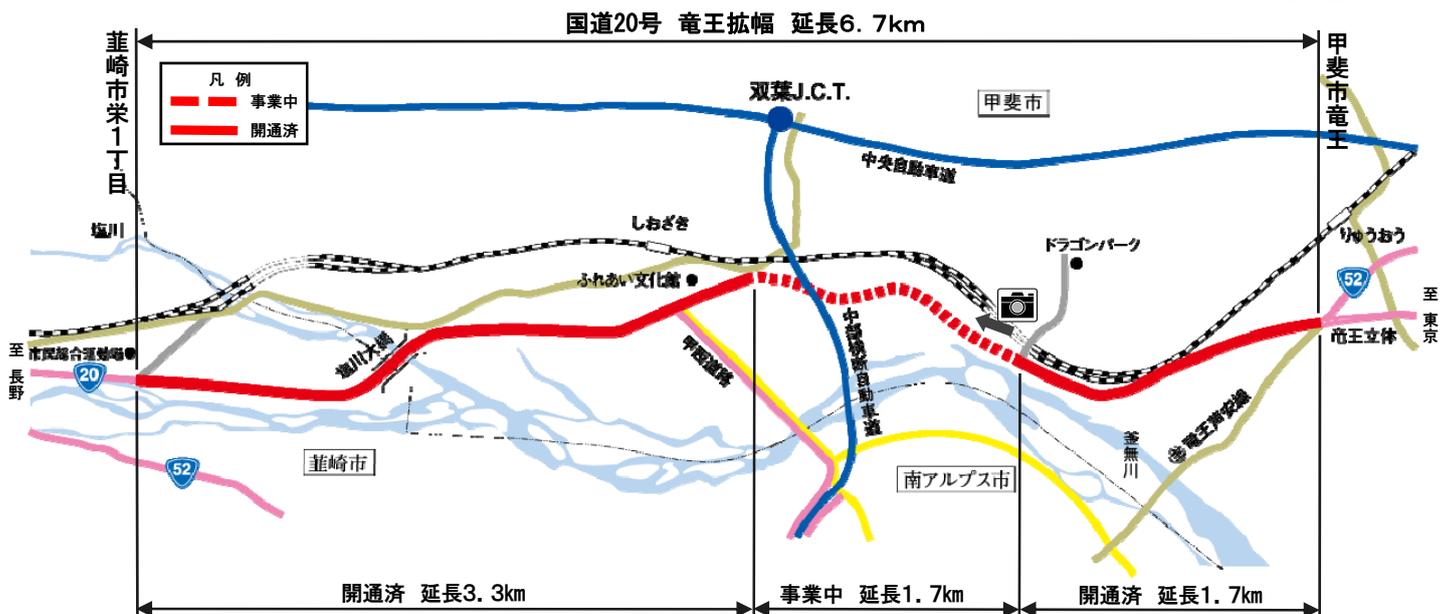
平成23年度は、道路改良工事等、調査設計、支障物件移転補償を実施します。

## 【事業の効果】

竜王拡幅が完成することにより、車線数増加による国道20号の朝夕の慢性的な交通渋滞の緩和や歩道設置による交通安全の確保が図られます。



下今井地区(長野方面を望む)



# 国道52号 上石田改良

H23年度事業費:3.55億円

## 【事業の概要】

国道52号上石田改良は、甲府市街地の交通混雑の緩和、道路線形の改良による交通安全の確保を目的とした、甲府市富竹一丁目から甲府市寿町に至る道路拡幅事業です。

事業箇所:山梨県甲府市富竹一丁目～山梨県甲府市寿町  
延長:1.0km

## 【平成23年度の予定】

○甲府市富竹一丁目～甲府市上石田一丁目(延長0.25km)

【区間①】平成23年度は道路設計、用地幅杭設置、用地調査を実施します。

○甲府市上石田一丁目～甲府市寿町(延長0.75km)

【区間②】昨年度に引き続き、電線共同溝設置、橋梁下部工、道路設計、支障物件移転補償を実施します。

## 【事業の効果】

上石田改良が完成することにより、線形の悪い箇所の改善や右折レーンの設置、歩道設置等による交通安全の確保や慢性的な交通渋滞の緩和が図られます。



荒川橋下部の施工状況



# 国道139号 都留バイパス

H23年度事業費: 1.5億円

## 【事業の概要】

国道139号都留バイパスは、都留市十日市場から都留市田野倉に至る延長約8.0kmのバイパス事業です。  
平成22年度までに、(主)都留道志線から(県)四日市場上野原線までの延長5.6kmが開通しています。

事業箇所: 山梨県都留市十日市場～都留市田野倉  
延長: 8.0km



## 【平成23年度の予定】

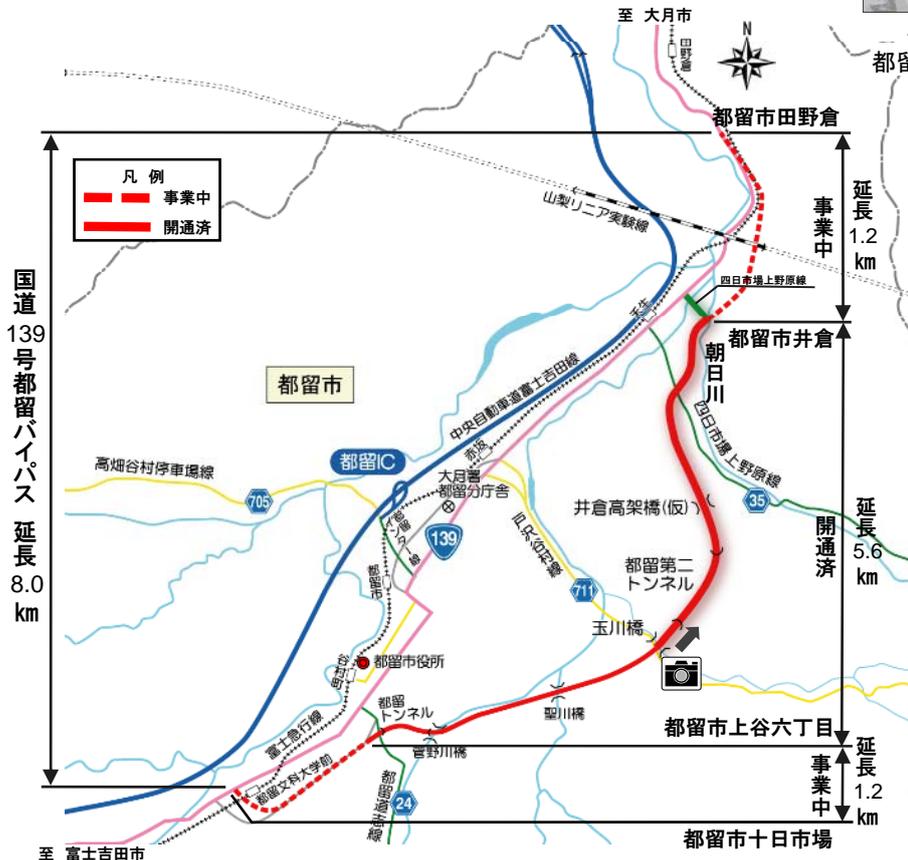
平成23年度は、朝日川に係る改良工事、埋蔵文化財調査、道路設計を実施します。

## 【事業の効果】

都留バイパスが完成することにより、現道の狭小区間の交通渋滞緩和を図り、歩道未設置区間の通行安全性の向上が図られます。



平成23年3月27日開通区間  
都留第二トンネル(大月方面を望む)



# ひとつや 国道20号 一ツ谷交差点改良

H23年度事業費:0.63億円

## 【事業の概要】

国道20号一ツ谷交差点は、国道20号と国道141号との交差点で、国道20号の上下線から国道141号葦崎IC方面へ右左折する車両が多い交差点です。

本事業は、左折路の新設及び右折レーンの延伸を実施し、交通事故の低減を図るものです。

事業箇所: 山梨県<sup>にらきま</sup>市<sup>ひとつや</sup>一ツ谷

## 【平成23年度の予定】

交差点改良工事を実施し、今年度内に事業完了の予定です。

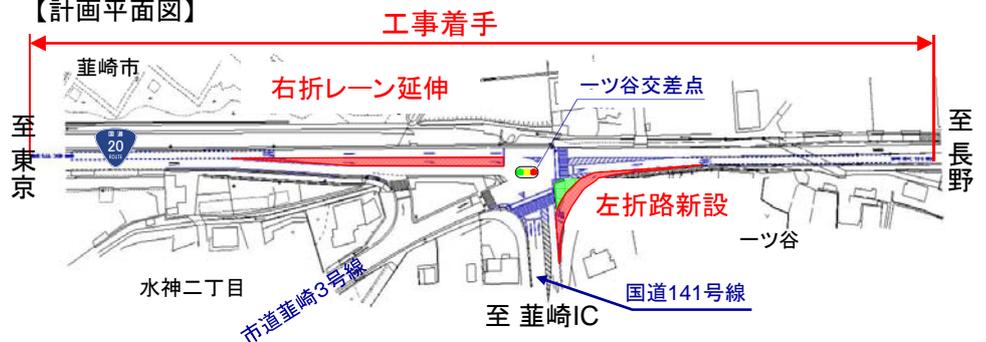
## 【事業の効果】

当該交差点は、国道20号から葦崎市街地・中央自動車道葦崎IC及び八ヶ岳清里方面へ向かうルートであり、交通が集中する箇所となっていますが、交差点改良を実施することにより、交通事故の低減や渋滞緩和等に寄与するものと期待されています。



(東京側から長野方面を撮影)

【計画平面図】



## 【その他の交通安全事業】

箇所名	平成23年度事業内容
国道20号 花咲庁舎入口交差点改良	調査設計、交差点改良工事を実施予定です。
国道20号 国母交差点改良	用地買収、交差点改良工事を実施予定です。
国道20号 船山橋北詰交差点改良	調査設計、交差点改良工事を実施予定です。
国道20号 上野原歩道整備	歩道設置工事を実施予定です。
国道20号 宮谷歩道整備	調査設計、用地買収、歩道設置及び線形改良工事を実施予定です。
国道52号 名取交差点改良	調査設計、用地買収を実施予定です。
国道139号 天神山交差点改良	調査設計、用地買収、歩道設置工事を実施予定です。
国道139号 船津登山道入口交差点改良	調査設計、横断歩道橋設置工事を実施予定です。
国道139号 上暮地歩道整備	調査設計、用地買収、歩道設置工事を実施予定です。

# 国道20号 笛吹・甲府電線共同溝

H23年度事業費:2.07億円

## 【事業の概要】

笛吹・甲府電線共同溝は、商業施設等が立ち並ぶ地区において、電線共同溝の整備により無電柱化を図り、安全で快適な通行空間の確保、都市景観の向上を図るものです。

事業箇所:山梨県<sup>ふえふき</sup>笛吹市<sup>いさわちやう</sup>石和町<sup>よつかいちば</sup>四日市場<sup>こうふ</sup>～甲府市<sup>かみあはらまち</sup>上阿原町

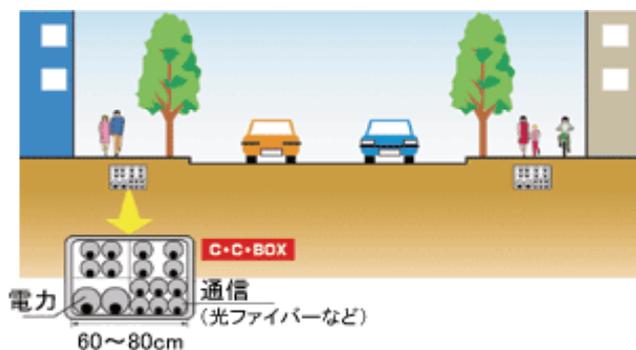
延長:3.7km(道路延長1.8km)

## 【平成23年度の予定】

笛吹市<sup>ふえふき</sup>石和町<sup>いさわちやう</sup>及び甲府市<sup>こうふ</sup>上阿原町<sup>かみあはらまち</sup>を通過する国道20号の電線共同溝工事を実施し、今年度に事業完了の予定です。



### 【電線共同溝の整備イメージ】



### 【国道20号 笛吹市の沿道状況】



### 【電線共同溝の施工例(国道52号 甲府市寿町)】



# 国道139号 富士北麓電線共同溝

H23年度事業費:0.2億円

## 【事業の概要】

富士北麓電線共同溝は富士北麓に位置する国道139号において、無電柱化を図り、安全で快適な通行空間の確保と富士北麓の景観向上を図るものです。

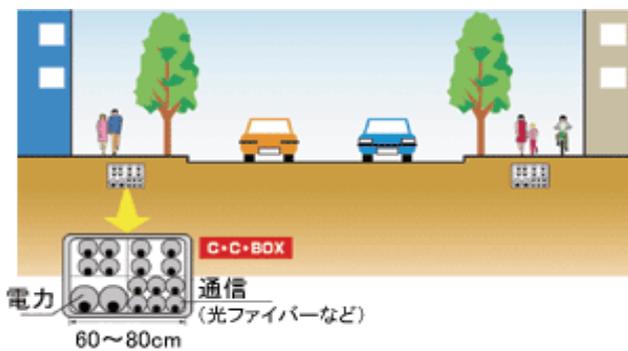
事業箇所: 山梨県南都留郡富士河口湖町船津～富士吉田市上吉田  
延長: 7.4km(道路延長3.7km)

## 【平成23年度の予定】

平成23年度新規事業化、本年度は工事実施に向けた調査設計を進めます。



## 【電線共同溝の整備イメージ】



## 【国道139号富士吉田の沿道状況】



## 【その他の電線共同溝事業】

箇所名	平成23年度事業内容
国道52号 上石田電線共同溝	調査設計および電線共同溝工事を実施予定です。

# 維持管理

## 【事業の概要】

山梨県内の一般国道は12路線、総延長約669kmあり、甲府河川国道事務所では、このうち一般国道20号、52号、138号、139号の4路線、延長約258kmを管理しております。

- ①連携・交流の促進、活力ある地域づくりの支援
- ②よりよい生活環境の確保
- ③安心して住める県土の実現

上記を3本柱として、幹線道路網の整備、事故・渋滞対策、防災・耐震対策、環境整備(バリアフリー化、騒音・振動対策等)を実施します。

また道路を良好な状態に保全し、安全で円滑な通行を確保するため、道路管理、積雪寒冷地対策等の事業を実施します。

## 【平成23年度の予定】

### ○日常管理

一般交通に支障をきたさないよう道路を常時良好な状態に保ち、道路利用者などに対して安全で円滑な交通を確保するために、「道路巡回」、「道路清掃」、「除草」、「樹木の剪定」、「除雪」などの各作業を実施します。



道路巡回



除雪作業



道路清掃作業



- 耐震補強 国道20号 <sup>はやて</sup>疾風橋耐震補強( <sup>ふえふき</sup>笛吹市～<sup>こうふ</sup>甲府市) 他5箇所
- 橋梁補修 国道20号 <sup>まぎ</sup>真木橋補修( <sup>おおつき</sup>大月市) 他20箇所
- 防災対策 国道52号 <sup>まんざわ</sup>万沢防災( <sup>みなみこま</sup>南巨摩郡<sup>まんぶちょう</sup>南部町) 他4箇所